

支 部 報 告

I 研究発表会プログラム

◎1999年度研究発表会

秋の全国大会が支部内（松山大学）で開催されたため、慣例により、支部研究発表会は開催されなかった。

◎2000年度研究発表会（2000年12月2日〔土〕 広島大学文学部）

11：50～12：40 役員会

13：00～16：20 研究発表

司会：大 浜 博（松山大学）

1 venir de + infinitif の用法をめぐる一考察 — 報道文での用例を主体として —

生 田 夏 樹（岡山大学大学院博士課程前期）

2 マリヴォー『贗の侍女』『愛の勝利』 — 男装のヒロインとその時代的意義 —

中 山 智 子（広島大学大学院博士課程後期）

3 サドにおける身体 宮 本 陽 子（広島女学院大学）

司会：池 田 正 年（島根大学）

4 シモーヌ・ド・ボーヴォワールの作品におけるアメリカと中国

伊ヶ崎 泰 枝（広島大学大学院博士課程後期）

5 Les figures liminaires dans la poésie de Jean Tardieu

Christian LE DIMNA（広島大学）

※なお、予定されていた下記の発表は、発表者急病のため、中止となった。

ボードレールにおける眼の風景 — 「両の眼に映った」から「両の眼を閉じて」まで —

横山 昭正（広島女学院大学）

Ⅱ 役員名簿

(支部選出)

(本部役員)

- 支部長 : (B地区) 原野 昇 (2000-2001年度)
 支部代表幹事(新) : (B地区) 原野 昇
 学会幹事 : (A地区) 上田和弘 (2000-2001年度)
 : (B地区) 明知紀子 (1999-2000年度)

(2000年10月22日の学会会則改正により、2001年6月の総会までで廃止。)

- ありかた検討委員会委員 : (A地区) 松田照彦 (2000-2001年度)
 渉外委員会委員 : (B地区) 平手友彦 (2001-2002年度) (再任)
 語学問題検討委員会委員 : (A地区) 加藤健次 (2000-2001年度)
 資料調査委員会委員 : (B地区) 井上三朗 (2000-2001年度)
 会則改正委員会委員(新) : (B地区) 原野 昇

(支部役員)

- 支部実行委員 : (A地区) 渡邊英夫・永瀬春男
 : (B地区) 池田正年・村瀬延哉
 支部監査 : (B地区) 水島裕雅
 支部会誌編集委員 : (B地区) 近藤武敏 (委員長)・中川正弘・原野 昇
 : (A地区) 榎木栄一・岩松正洋

(委員会選出)

- 学会誌編集委員 : 永瀬春男 (1997-2000年度)・村瀬延哉 (1997-2000年度)
 大浜 博 (1999-2002年度)・松本陽正 (1999-2002年度)
 門田真知子 (2001-2004年度) (新)
 スタージュ運営委員 : 松本陽正 (1999-2000年度)

Ⅲ その他

@住所録にメールアドレス

本誌の住所録に、本号(23号)以降、E-mailアドレスを掲載することが承認されました。アドレスをおもちの方で、未だお知らせいただいていない方は、事務局までお知らせください。メールでも結構です。nharano@hiroshima-u.ac.jp